

平成26年8月14日～16日の大雨による南畑ダム防災操作の効果について《速報値》

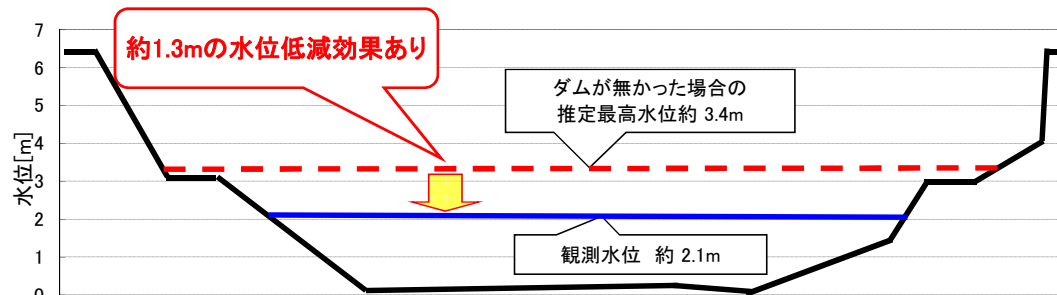
◇洪水調節について

◆平成26年8月14日から降り出した雨は、前線の活発化に伴い、南畑ダム周辺では、14日8時から16日8時まで、累計雨量で149ミリに達しました。15日12時から16日1時の間で41ミリの雨量を観測しました。

◆南畑ダムでは、この出水により防災操作を実施し、毎秒約88立方メートルのダムへの最大流入量に対し、毎秒約81立方メートルをダムでカットすることで、ダムからの放流量を毎秒約7立方メートルまで低減させました。

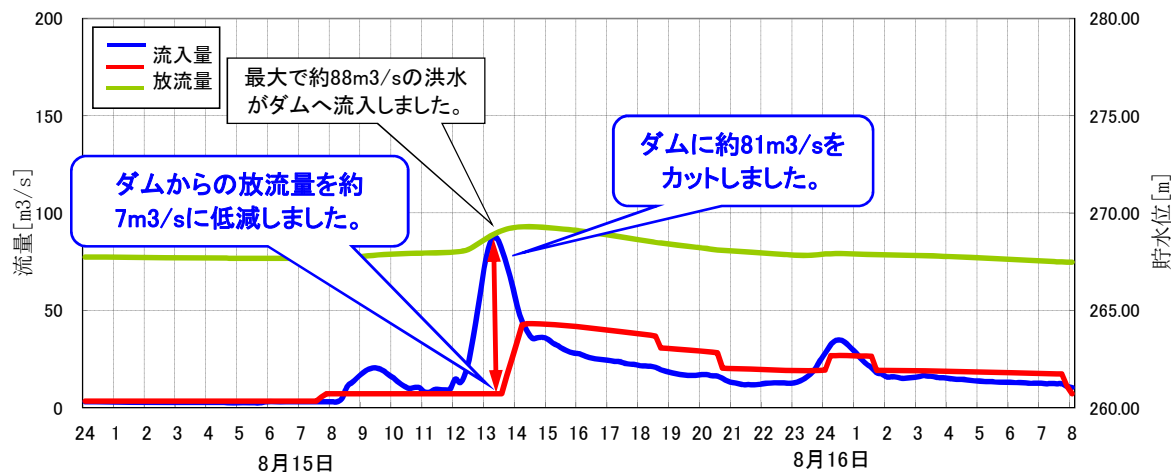
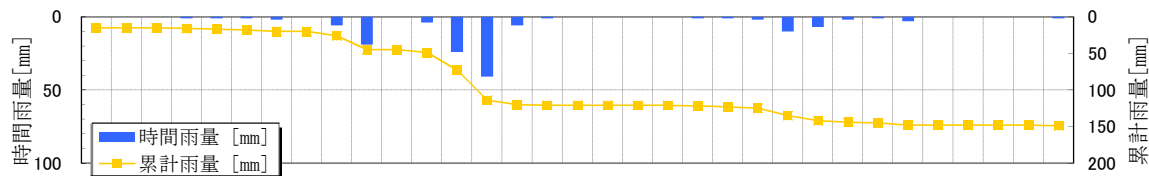
◆この防災操作により、南畑ダム下流の下日佐水位局地点では水位を約1.3メートル低下させたものと推測されます。

◇下日佐水位局地点の水位比較



◇南畑ダムの諸量および降雨量

◇ダム位置図



※速報値であり今後内容を変更する場合があります。